環境制御機器
4段サーモヤコン

ネポンがつくる理想のハウス環境 **HKN-250HN**

ネポン4段サーモヤコン

ハウス内を4段変温管理しながら、
ハウス内のモヤ・霧・温度ムラを予防し、解消します。

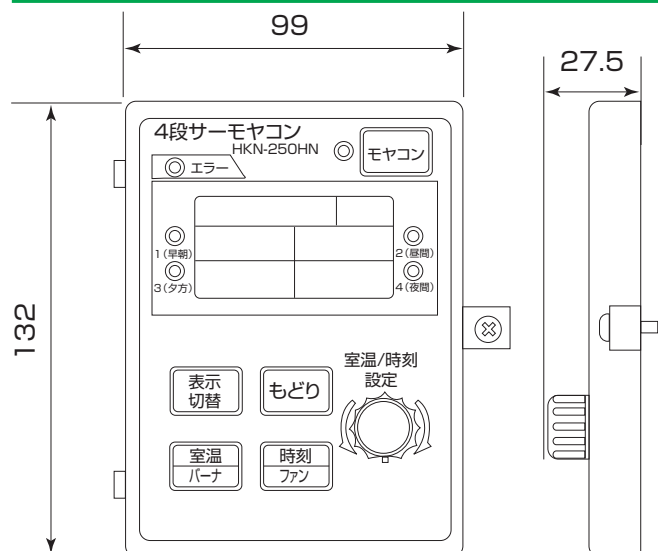
デジタル式
4段サーモヤコン HKN-250HN

特長

- 27V·27·25型ハウスカオンキ専用モヤコン機能付4段サーモです
- 暖房は4段変温管理を行います
- モヤコン機能のバーナ運転により暖房を行い相対湿度を低下させます
- バーナ運転による過昇温防止のため、暖房ハイリミット温度が設定可能
- 室温コントロールにより室温上昇をできるだけ抑えたモヤトリが可能
- モヤコン機能のファン運転により送風を行い”温度ムラの解消”、”モヤの発生を抑制”

プラスドライバー1本で簡単に取付け可能!

取付状態

外形寸法図

仕様書

項目 ＼ 型式	HKN-250HN
制御内容	①暖　　房：24時間4段切換　2位置(ON-OFF)制御 ②バーナ運転：時間および温度制御による暖房除湿 ③ファン運転　：時間制御によるファン除湿
設　定	①4段サーモ：設定温度……………………10～35℃　0.5℃刻み ②バーナ運転：サイクル時間……………15～60分　1分刻み 暖房ハイリミット温度…0～35℃　0.5℃刻み ③ファン運転　：オン時間……………………15～60分　1分刻み サイクル時間オン時間……～60分　1分刻み
外形寸法	W99×H132×D27.5 ※27V,27,25型ハウスカオンキ制御盤内HKコントローラの専用スペースに取り付け
制御出力	HKコントローラより出力

※仕様·寸法等は予告なく変更することがあります。

ネポン株式会社

動　作

(1) 4段サーモ

1日(24時間)を4つの時間帯(早朝・昼間・夕方・夜間)に分け、時間帯ごとの暖房温度設定により、4段変温管理ができます。

(2)モヤコン機能

ハウスカオンキがあまり運転しない秋口や春先など、特に朝夕はハウス内に温度ムラができ、モヤや霧が発生し、多湿病害が発生しやすくなります。モヤコン機能は、そんなときにハウスカオンキのバーナやファンを運転することで予防、解消を図ります。
従来のタイマー式モヤトリコントローラに比べ、室温でコントロールするため、むやみに室温を上げずにモヤトリが可能です。

モヤコン運転時間の表示

バーナ・ファン運転とも一日２回まで、運転時間を設定できます。

例えば朝方と夕方にそれぞれバーナ、ファンを運転することができます。

このランプが点灯していると、モヤコン運転ができます。消灯しているときは、4段サーモだけ運転します。

モヤコンスイッチ

モヤを取る日は、ワンタッチキー操作で、モヤコン運転ができます。止めることも可能です。

バーナ運転とは？

ハウスカオンキを強制的に暖房運転し一時的にハウス内温度を上げて、ハウス内の湿度(相対湿度)を下げる運転です。一回の運転で約1.5℃上げることにより、湿度を約7.5%下げます。一時的に温度を上げる運転をサイクル時間の間隔で定期的に行います。室温をむやみに上げないように暖房ハイリミット温度を越えた場合は、運転を停止します。従来のタイマー式にあった、バーナのON時間を設定する必要はありません。

ファン運転とは?

ハウスカオンキの送風機だけを強制的に運転し、ハウス内の空気を攪拌することで、温度ムラを解消し、湿度上昇を抑えます。
ON時間だけファン運転することをサイクル時間の間隔で定期的に繰り返します。
従来のタイマー式と同様の設定が可能です。

バーナ運転設定スイッチ

このスイッチを使って、以下のバーナ運転の設定ができます。

① バーナの運転開始～終了時刻の設定

【設定例】1回目：　4：30～ 8：00
　　　　　2回目：16：00～20：00

② バーナのサイクル時間・暖房ハイリミット温度の設定

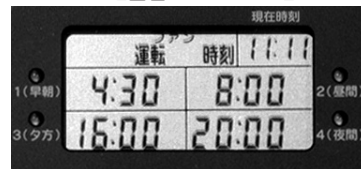
【設定例】C—(サイクル時間)　　　　　：60分
　　　　　H—(暖房ハイリミット温度)：18.0℃

この設定で60分間隔で、暖房運転してモヤトリができます。室温が暖房ハイリミット温度の18℃を越えた場合は、暖房運転を停止します。暖房ハイリミット温度は４段サーモ設定温度よりも1～2℃高めに設定してください。

ファン運転設定スイッチ

このスイッチを使って、以下のファン運転の設定ができます。

① ファンの運転開始～終了時刻の設定

【設定例】1回目：　4：30～　8：00
　　　　　2回目：16：00～ 20：00

② ファンのオン時間・サイクル時間の設定

【設定例】On—(ON時間)　　　　：15分
　　　　　C　—(サイクル時間)：30分

この設定で15分ON、15分OFFの繰り返し運転ができます。

■このカタログの記載内容は平成 21 年 9 月現在のものです。　■製品の仕様およびデザイン等は改良のため予告なく変更する場合があります。

安全に関するご注意（ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や損害を未然に防止するものです。）
●据え付け、燃料配管、電気工事は必ず専門業者に依頼してください。施工は必ず付属の説明書に従い行ってください。
●ご使用の前には、必ず『取扱説明書』をよく読んで、正しくお使いください。

みんなが豊かな生活に

ネポン株式会社　www.nepon.co.jp

営業部 農用グループ／〒243-0215 神奈川県厚木市上古沢 411
〈ダイヤルイン〉046-247-3269　FAX 046-248-6317

営業所・出張所

営業所	TEL	FAX	営業所	TEL	FAX
札　幌	TEL (011) 783-8151	FAX (011) 783-2751	名古屋	TEL (052) 777-0700	FAX (052) 777-0020
仙　台	TEL (022) 251-4791	FAX (022) 251-4112	大　阪	TEL (072) 640-4111	FAX (072) 640-4113
盛　岡	TEL (019) 661-6131	FAX (019) 661-7531	広　島	TEL (082) 228-4261	FAX (082) 228-6225
大　宮	TEL (048) 664-1268	FAX (048) 664-1224	高　松	TEL (087) 867-7100	FAX (087) 867-7150
東　京	TEL (03) 5367-6851	FAX (03) 5367-6850	福　岡	TEL (092) 921-6100	FAX (092) 921-6104
厚　木	TEL (046) 247-3130	FAX (046) 247-6296	長　崎	TEL (0957) 52-1071	FAX (0957) 52-1072
松　本	TEL (0263) 26-0514	FAX (0263) 26-0579	熊　本	TEL (096) 389-1800	FAX (096) 389-1810
新　潟	TEL (025) 234-2185	FAX (025) 265-7977	南九州	TEL (0985) 55-2121	FAX (0985) 55-2122
静　岡	TEL (054) 261-8234	FAX (054) 261-3874	鹿児島	TEL (099) 263-4188	FAX (099) 263-4177

●本社：東京・渋谷　●工場：厚木　●出張所：盛岡　長崎　熊本　鹿児島

取扱店

地球環境に配慮して、このカタログは再生紙と大豆インキを使用しています。

2009.9 月発行Ⓐ
カタログ番号：009213000